

杉並第十小学校

図書に親しみ、主体的に学び、考える子を育てる学校図書館

今の学校図書館

本校では、図書委員会活動が活発で、季節感のある装飾や本の紹介ポスター、図書委員体験等、興味や読書意欲が湧くように工夫している。

月に1度、図書ボランティアの保護者による読み聞かせが行われ、児童は朝の時間は各教室で、中休みは図書館にて読み聞かせを楽しんでいる。

学校図書館の運営

学校図書館活用を考え、授業で必要な参考資料図書の選書の充実を図っている。

1年間の主な活動

- ・読書月間を6月・11月に実施
- ・毎週木曜日に朝読書の実施
- ・各学年の推薦図書「よんでみいな」の推進
(各学年図書カードを作成し、読書推進を図る)
- ・コンクールへの参加(調べる学習、読書感想文、命の作文、標語、本の帯)
- ・図書ボランティアによる読み聞かせ
(月1回、朝読書の時間や中休み)
- ・クリスマススペシャル読み聞かせ
- ・図書室とのコラボ給食



特色ある取組

- ・図書委員会による「図書スタンプラリー」の実施
図書委員会おすすめの本を読むと、スタンプをもらえ、全てのスタンプを集めるとくじが引ける。
図書委員体験ができるピピ券や一冊多く借りられるプラス1券等が当たる。

- ・教職員によるシャッフル読み聞かせ

教員が担任をしていない教室に行き、読み聞かせを行う。当日まで、どの教員が行くか秘密にし、児童のワクワク感を高めている。



- ・コラボ給食

12月の読み聞かせは「クリスマススペシャル」として、体育館のスクリーンを使ったりギターやピアノのBGMを入れたり、様々な工夫がされていた。その際読まれた「ぐりとぐらとすみれちゃん」に登場した、かぼちゃプリンを給食で出すことで、より本への興味を高めることができた。

これからの学校図書館

読み聞かせや本の紹介だけでなく、その他の読書推進活動も積極的に取り入れていきたい。

今後も図書資料の充実に努め、環境整備を行い、学校図書館を活用した授業やICT活用にもつなげていく。